

市民後見人が活動開始

1月6日(火)、自治会の会長を務める、茨木富美夫さんが、大阪家庭裁判所堺支部から南河内初の市民後見人に選任され、本格的に活動を始めました。市民後見人とは成年後見制度に基づき、判断力が不十分になった方の財産管理や身上監護などの法律行為を身近な立場で行う一般市民（無報酬）。茨木さんがこの活動を始めたのは、一昨年6月に大阪後見支援センター主催の市民後見人のオリエンテーションへ参加したことがきっかけ。その後、同センターの養成講座などを約8カ月間受講し、市民後見人バンクに登録（H.27.1月末登録100人）。茨木さんが家庭裁判所に提出する報告書などの作成をサポートした松森・高江法律事務所 高江俊名^{としあき}弁護士は『後見人を必要とする方はたくさん埋もれている。地縁血縁の希薄化が進むなか、市民後見人への期待は大きい。』と話されました。平成25年1月～12月までの統計（最高裁資料）では、親族以外の第三者が後見人に選任される割合は、過半数を超



え57.8%。活動に向け、茨木さんは『本人さんに寄り添い、何を考え望まれるのかを理解し、サポートすることが市民後見人の役割ですね。』と意気込みを語ってくれました。

第16回 ふれあいお茶会

2月7日(土)、白鳥児童館にて「ふれあいお茶会」が開催され、立岡 衛先生のご指導のもと、5月からお稽古を積んできた15人の子どもたちがお手前を披露しました。訪れた約50人にお茶でおもてなしをしました。また、作品展示コーナーなども設けられ、楽しいひと時を過ごされました。



大阪府子ども会大会・表彰式

2月1日(日)、平成26年度大阪府子ども会大会と表彰式が阿倍野区民ホールにて開催。表彰式では大阪府優良子ども会知事表彰を桃山台子ども会、大阪府子ども会育成連合会表彰をグリーンハイツ子供会が受賞しました。これからのより一層のご活躍に期待いたします。



母国の下水道整備ため・・・

2月4日(水)、国土交通省とベトナム建設省が結ぶ「下水道分野における技術協力覚書（H22年締結）」に基づき、約3,600km離れたベトナムから、4人の技師や地盤工学の研究者が、檜山の下水道工事現場を訪れました。4人は地中6センチに250mmのヒューム管を押し進める「推進工法」の現場を視察。また、最新の埋設管探知機器の取り扱いなども学ばれました。同工法の適用を予定しているベトナムでは、施工などに関する新たな基準を策定する人材育成が必要とされています。技術を持ち帰り、母国で普及させる目的で来日した、同建設省 研究員である、タンバン ホアン（27）さんは『工法の説明で知識を得たり、現場視察で基本的な理解ができた。』と話し、『2週間の滞在で、日本各地の皆さんにたいへん親切にいただいた。』と感謝されました。



南大阪駅伝競走大会【結果】

2月1日(日)、第58回南大阪駅伝競走大会がP L教団内で開催され、6区間20.1キロで241チーム（7部門）が参加し、健脚を競いました。中学の部では峰塚中学校が、女子の部で準優勝、男子の部で3位と健闘しました。その他、一般男子の部では2位に柏羽藤消防、3位にカネヒラスポーツRC男子、一般女子の部はカネヒラスポーツRC女子が3位入賞。



頂上を目指して！（高鷲南中学）

第24回近畿中学生空手道選手権大会（昨年12月28日開催）にて、高鷲南中学校3年生の柴谷聖良さんが個人・形の部で見事優勝。また、はまなす杯（全国大会）でも準優勝と期待の選手。『全国大会決勝の相手は、世界大会にも出場している選手。世界の壁は厚いと感じました。』と大会を振り返り、『目標は、インターハイなど数々の大会での優勝。』と頂を目指されます。（2/6 教育長室で）



羽曳野市・藤井寺市・太子町シネマプロジェクト推進会議

映画『あしたになれば。』 ついに上映スタート！



▲ LIC はびきので行われた試写会前の舞台挨拶

2月14日(土)、LIC はびきので3市町が舞台となった映画『あしたになれば。』の試写会があり、あべのアポロシネマでは先行上映が始まりました。試写会の会場には、三原光尋監督をはじめ、主演の小関裕太さん、黒島結菜さんや赤井英和さんが舞台挨拶にお越しく下さいました。出演者は、撮影時のエピソードやブドウ畑の印象などを語られました。試写会には協賛者やロケ地の提供者、撮影協力者など約400人が集まり、スクリーンを通して映る身近な風景を楽しみました。

▼ 映画関連イベントも同時開催 ▼

120kgの落語家 特別授業 (駒ヶ谷小学校)

2月10日(火)、落語家桂三金さんが、駒ヶ谷小学校の音楽室で特別授業を行いました。45分間の笑いたっぷりの授業を受けた高学年58人は、伝統話芸の世界に引き込まれました。出囃子に乗り『すもう取りではありません。体重120kg、体脂肪率51%。体の半分は油で残り半分は優しさでできています。』と登場し児童たちの心をギュッとつかむと、扇子やてぬぐいの使い方や着物を羽織っている理由などをわかりやすく伝えられました。また、児童や担任を高座に上げ、小話やうどんをすする仕草などの稽古をつけてくださいました。最後に三金さんは児童たちに『太っているなど人の欠点を『いらう、ことで笑いをとると、人を傷つけることがある。』と教え『落語は人を楽しませるが傷つけることはない。』と児童たちの心に落とすおはなしで締めくくっていただきました。



▲ 写真展&クイズラリーの様子

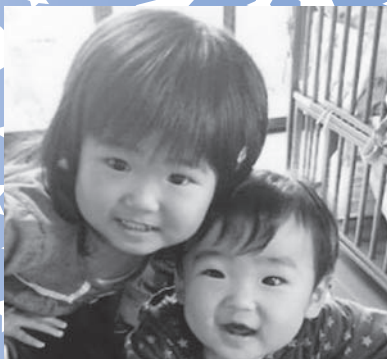


▲ 飲食店で配られたドーナツ



▲ 3市町特産品の販売、あべのHoopにて

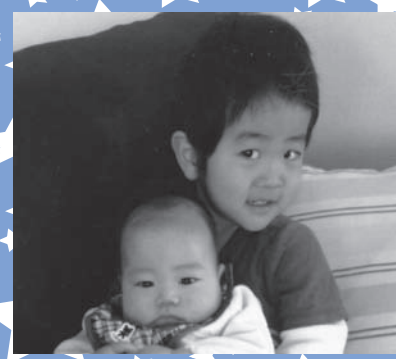
あべのアポロシネマやアポロビル、ロシアビルでは先行公開記念として、映画に関連するイベントが多数行われました。クイズに答え景品が当たるクイズラリーや、映画で登場した『初恋ドーナツ』をモチーフにしたドーナツが飲食店などで振舞われました。また、書店では3市町に関連する書籍なども並びました。一方、あべのHoopではワインや、イチジクやミカンが入ったソースなどの販売も行い、映画を通じて、3市町のPRをする良い機会となりました。



はびきの
山口 結衣花ちゃん 平成24年4月9日生まれ
せい ま
聖馬ちゃん 平成26年2月4日生まれ
姉弟仲良く笑顔いっぱい育ててね。
母親の瞳さん撮影



伊賀
しんくま ゆい
新熊 夢依ちゃん
平成26年10月31日生まれ
「明るく元気に伸び伸び育ててね」
母親の美樹さん撮影



古市
ふじい しゅうき
藤井 柊希ちゃん 平成24年2月11日生まれ
だい き
大輝ちゃん 平成26年7月11日生まれ
2人仲良く元気に大きくなあれ!!
母親の美香さん撮影

こんにちはあかちゃん